

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		コミュニケーション論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301
担 当 教 員		糸賀亜美	実務経験とその関連資格	言語聴覚士として障害児施設のリハビリテーションの実務経験あり			
《授業科目における学習内容》							
これから関わるすべての人と良好な人間関係を構築するためのコミュニケーション能力を身に付ける							
《成績評価の方法と基準》							
レポートでの評価:100点（期日を守ること）							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
PT・OTのためのこれで安心 コミュニケーション実践ガイド							
《授業外における学習方法》							
教科書や資料を読む、まとめるなどで復習をする							
《履修に当たっての留意点》							
積極的な取り組みを望みます							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーション論の講義について理解できる 教員・クラスメイトについて知り、お互いに尊重できる		パソコン プロジェクター	なし	
		各コマにおける授業予定	イントロダクション 自己紹介・講義の説明など				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療従事者になるための心構えについて理解できる		資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、まとめるなどで復習をする。	
		各コマにおける授業予定	理学療法士を目指す学生さんへ				
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	自己認知を高めることができる		資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、まとめるなどで復習をする。	
		各コマにおける授業予定	自分を理解しよう①				
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	自己認知を高めることができる		資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、まとめるなどで復習をする。	
		各コマにおける授業予定	自分を理解しよう②				
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	コミュニケーションとは何かを理解でき説明できる		資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、まとめるなどで復習をする。	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション力を育もう①				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	コミュニケーションを客観的に捉えることができる①	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	コミュニケーション力を育もう②		
第7回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	コミュニケーションを客観的に捉えることができる②	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	コミュニケーション力を育もう③		
第8回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	良い聞き手になるためのテクニックを身に付ける	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	コミュニケーション力を育もう④		
第9回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	自己管理について考えることができる	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	コミュニケーション力を育もう⑤		
第10回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	自己実現について考えることができる	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	コミュニケーション力を育もう⑤		
第11回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	社会人として必要な礼節、マナーを理解することができる	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	社会人のマナーとしてのコミュニケーション①		
第12回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	社会人として必要な礼節、マナーを理解することができる	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	社会人のマナーとしてのコミュニケーション②		
第13回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	社会人として必要な礼節、マナーを理解することができる	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	社会人のマナーとしてのコミュニケーション③		
第14回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	患者様、実習指導者(医療従事者)とのコミュニケーションに必要な知識を得ることができる。	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	実習や臨床で役立つコミュニケーションスキル①		
第15回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	患者様、実習指導者(医療従事者)とのコミュニケーションに必要な知識を得ることができる。	資料 パソコン プロジェクター	教科書や資料を読む、 まとめるなどで復習をする。
		各コマに おける 授業予定	実習や臨床で役立つコミュニケーションスキル②		